

平野理事長が古屋防災担当大臣と、防災教育の現状について対談しました。



11月5日（火）午後、防災検定協会の平野啓子理事長らが内閣府を訪問し、古屋圭司特命大臣（防災担当）との対談を行いました。

古屋大臣は対談の中で、ジュニア防災検定などの「民間の力とも協力して防災対策を進めていきたい」など、期待を語りました。

対談の詳細は近日に、ホームページに掲載します。